

ユニットウォール／CASAカーサスクリーン 34・50

取付・取扱説明書

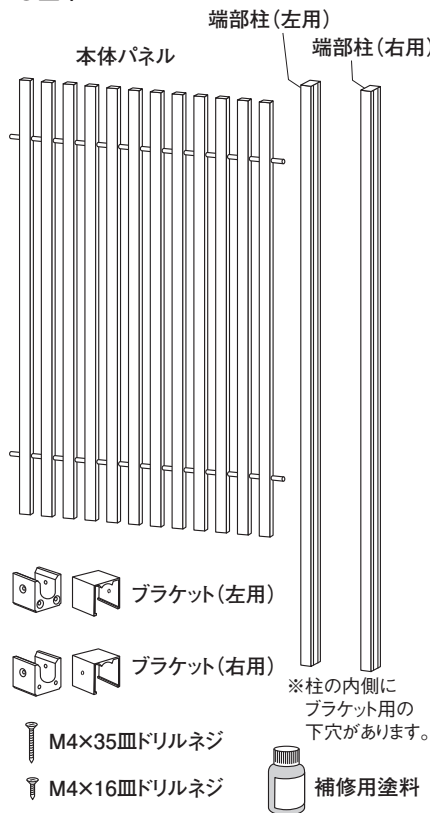
この度は、ユニゾン「ユニットウォール／カーサスクリーン」をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前には、この「取付・取扱説明書」をお読みの上、正しくお使い下さい。

●施工の前に

梱包内容

施工の前に梱包内容をご確認下さい。
基本・連結・コーナーに含まれるパーツはそれぞれ下記の通りです。

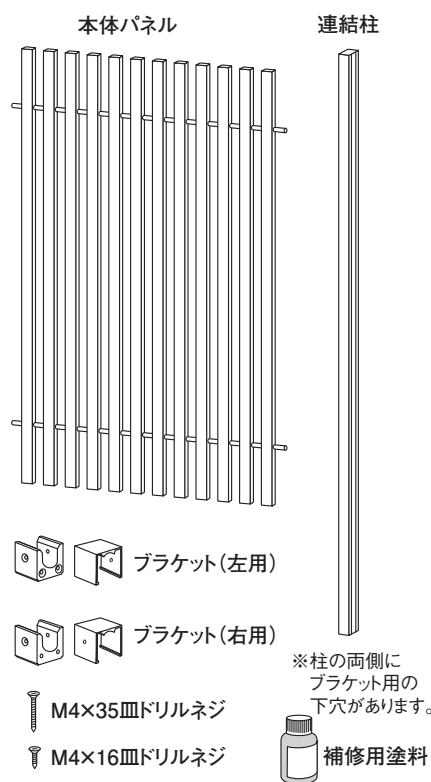
●基本



■梱包内容

本体パネル	1枚
端部柱	右用・左用 各1本
ブラケット	右用・左用 各2セット
M4×35皿ドリルネジ	8本
M4×16皿ドリルネジ	4本
補修用塗料	1個

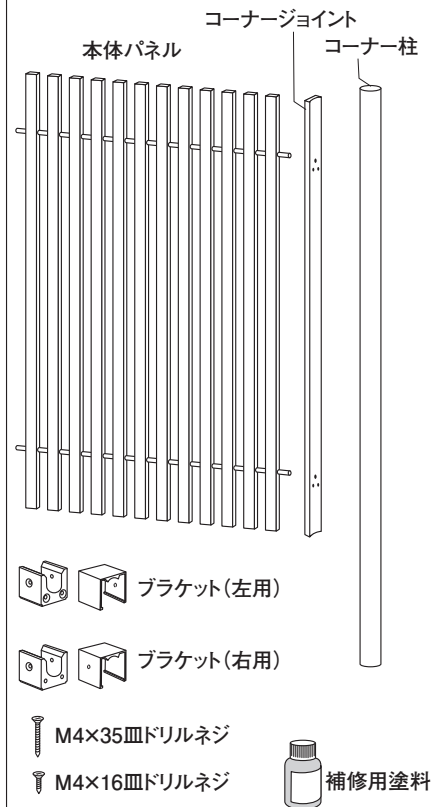
●連結



■梱包内容

本体パネル	1枚
連結柱	1本
ブラケット	右用・左用 各2セット
M4×35皿ドリルネジ	8本
M4×16皿ドリルネジ	4本
補修用塗料	1個

●コーナー



■梱包内容

本体パネル	1枚
コーナー柱	1本
コーナージョイント	2本
ブラケット	右用・左用 各2セット
M4×35皿ドリルネジ	12本
M4×16皿ドリルネジ	4本
補修用塗料	1個

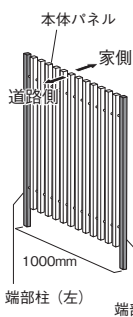
●施工上の注意

- 施工には設置工事が必要となります。
- 基礎工事は当社指定基礎寸法以上にして下さい。また、軟弱地盤でのコンクリート基礎埋め込み深さ、周囲幅は十分に取って下さい。
- 柱はブロックの上に施工しないで下さい。高尺のため強い風圧を受け、飛散事故の原因となります。
- 柱を施工する時に水抜き穴を塞がないようにして下さい。
- コンクリートまたはモルタルには、塩分を含む砂および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混合剤(凍結防止剤・凝固促進剤・急結剤など)は使用しないで下さい。使用するとアルミの腐食の原因となります。
- 指示してあるネジやボルトは全て確実に締めて下さい。締結不良は風による破損・飛散事故の原因となります。また、電動ドライバーをご使用の際は低速回転で締め付けて下さい。
- 指定の部品以外は使用しないで下さい。

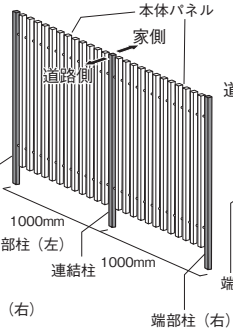
施工後は本書をお施主様へお渡しください。

●組合せ方法

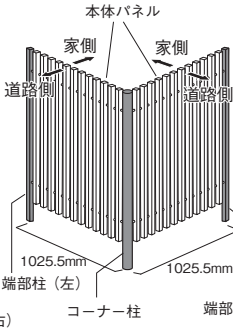
■基本



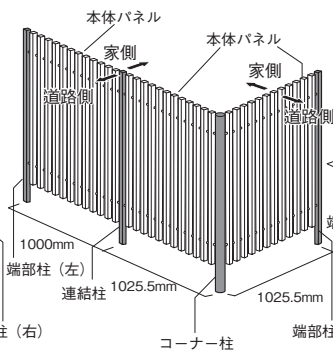
■基本+連結



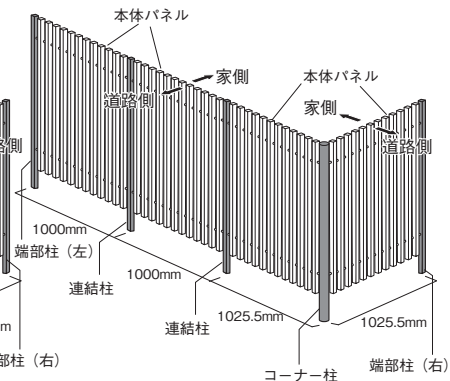
■基本+コーナー



■基本+連結+コーナー



■基本+連結+連結+コーナー



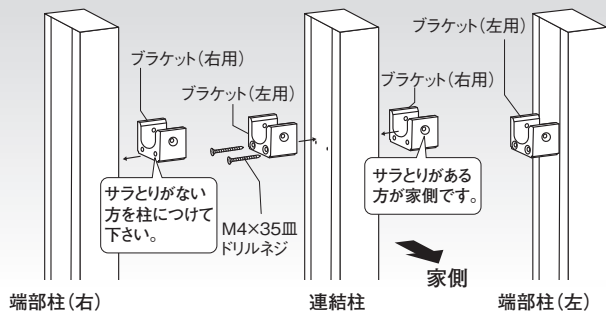
! ご注意

- カーサスクリーンの柱は水抜き穴が開いている側が家側、パネルはキャップの付いている側が家側になります。なお端部柱(左)・端部柱(右)・連結柱はブラケット取付け用の下穴が開いているため兼用出来ません。組合せ方法をご参照の上、柱の設置位置にはご注意下さい。
- カーサスクリーンのパネルは端部が塞がれている面が上側になります。カット面を上側にされますと内部に水がたまり、腐食の原因となりますのでご注意下さい。

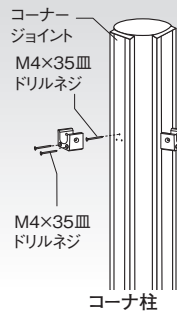
●施工手順

1 柱にブラケットを取付ける(柱・ブラケットには、家側・道路側などにより違いがありますので、ご注意下さい。)

■端部柱・連結柱の場合



■コーナー柱の場合

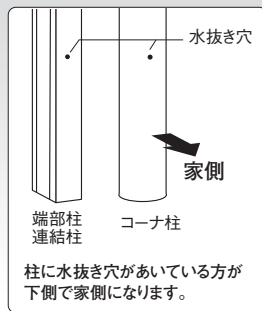


最小角度65°から対応可能です。
天面キャップで角度を測り取付けてください。

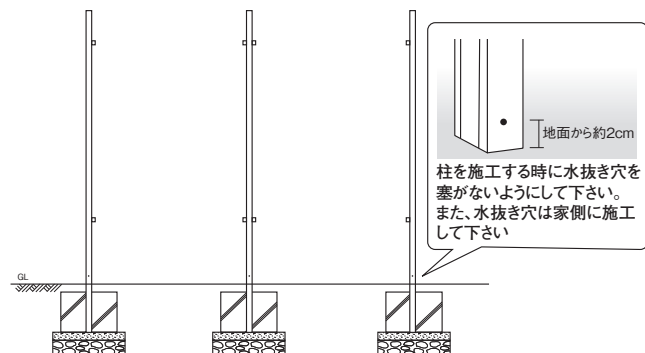
<上から見た図>



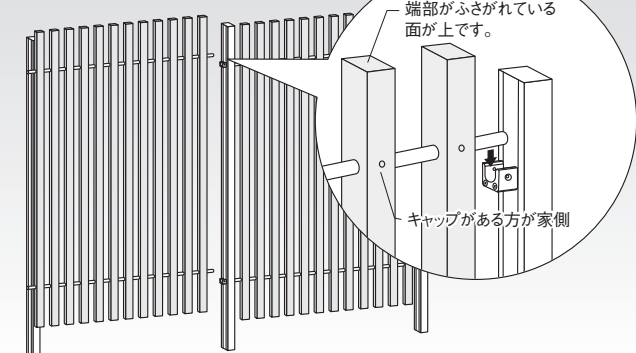
最小角度65°~



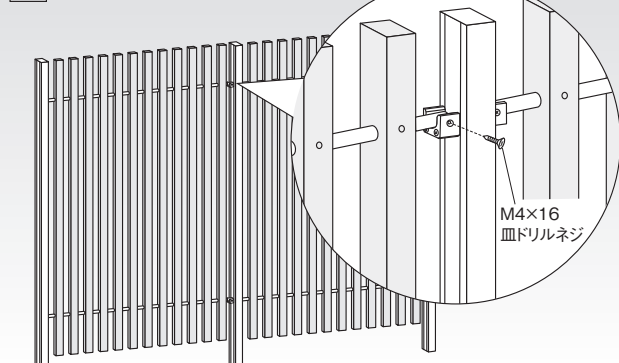
2 柱を所定の位置に設置する



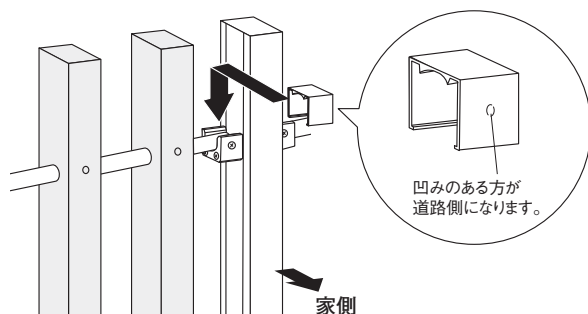
3 パネルをブラケットに掛ける



4 パネルとブラケットを固定する



5 ブラケットにカバーを被せる



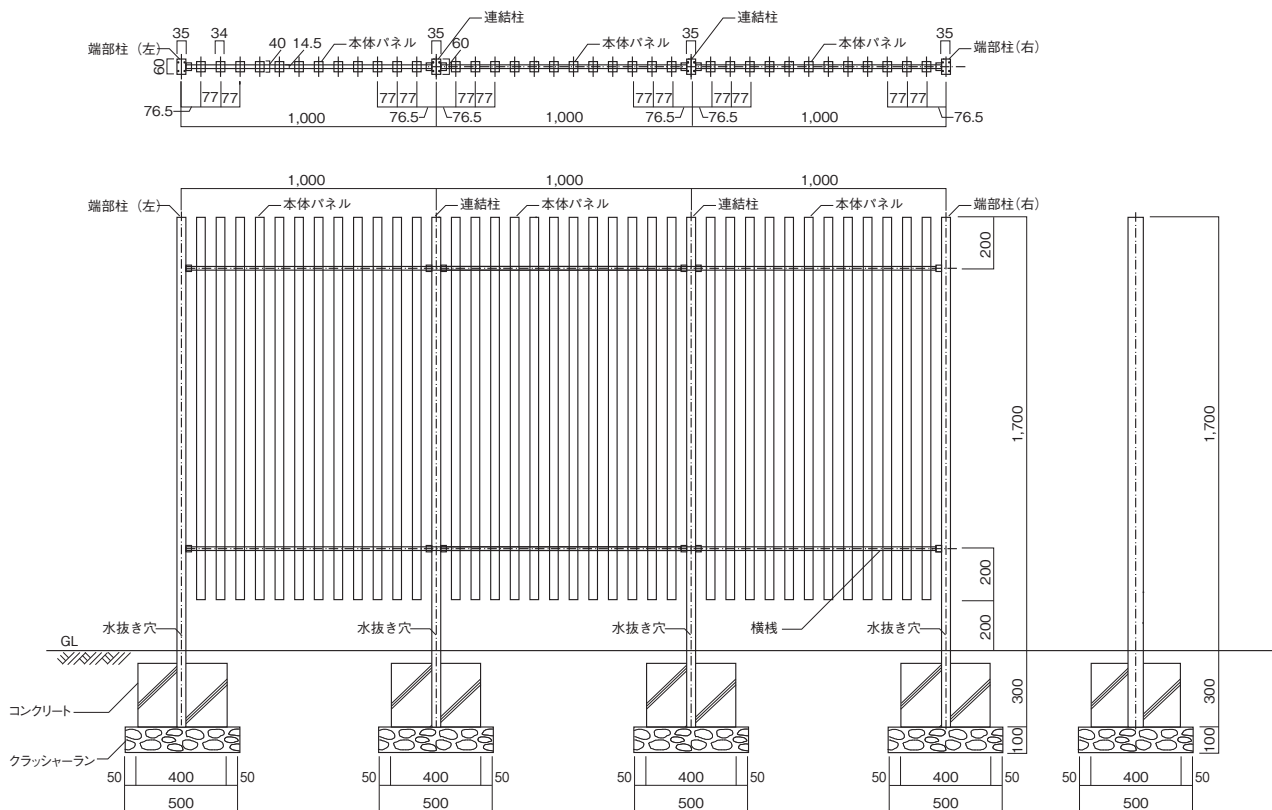
●寸法図・参考施工図

カーサスクリーン34とカーサスクリーン50は施工方法が同じです。

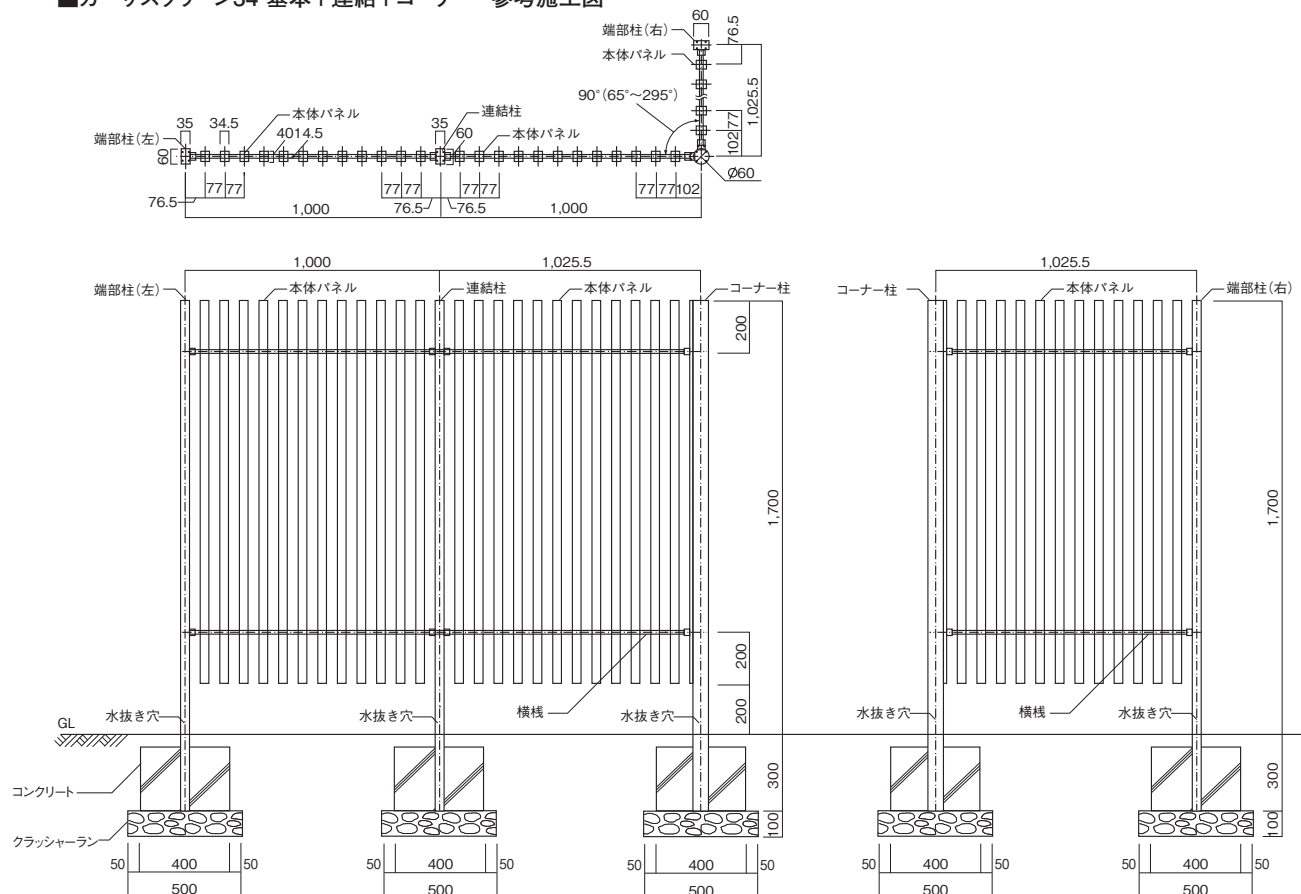
カーサスクリーン50を施工する場合も、下記の参考施工図をご参照下さい。

※スクリーン幅を縮める場合は、34と50では切詰め寸法が異なりますので、裏面『スクリーン幅を縮める場合』をご参照下さい。

■カーサスクリーン34 基本+連結+連結 参考施工図



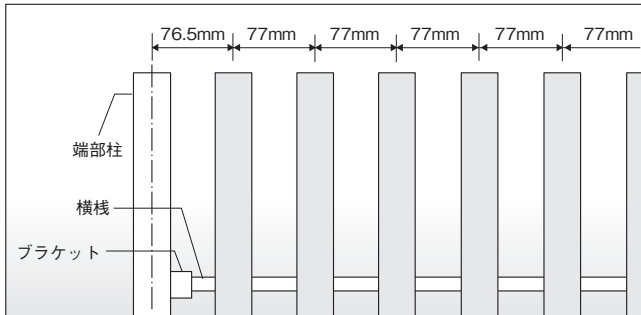
■カーサスクリーン34 基本+連結+コーナー 参考施工図



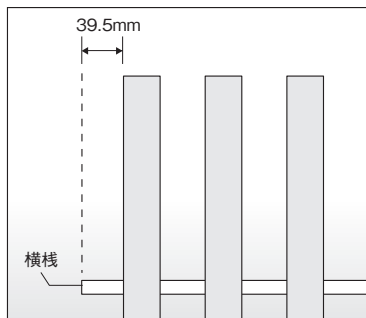
●スクリーン幅を縮める場合

- カーサスクリーンは本体パネルの横線をカットし、幅を縮めることが可能です。幅を縮める場合は端部柱の設置位置にご注意下さい。
- 横線は、図のように必ず所定の長さを残した状態でカットして下さい。この長さが短い場合、端部柱・パネル間の間隔がズレるだけでなく、ブラケットに取付けられなくなる恐れがあります。

■カーサスクリーン34

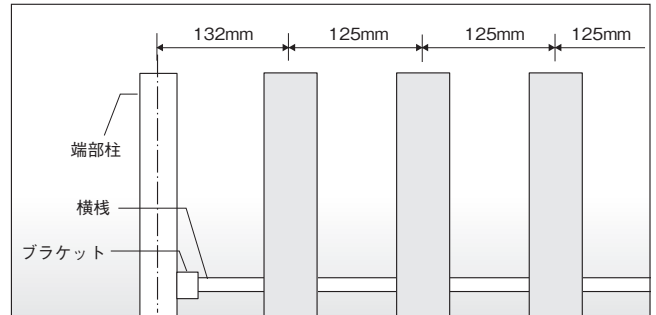


カーサスクリーン34をご使用の場合、柱芯々寸法を77mmピッチで縮めることができます。

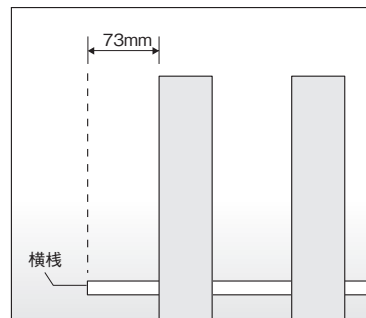


本体パネル切詰めの際、横線は39.5mm残した状態でカットして下さい。

■カーサスクリーン50



カーサスクリーン50をご使用の場合、柱芯々寸法は最初の1ピッチが132mm、それ以降は125mmピッチで縮めることができます。



本体パネル切詰めの際、横線は73mm残した状態でカットして下さい。

⚠使用上のご注意

- 商品をむやみに揺すったり、乗ったり、寄りかかったり、商品の上に重いものを乗せたりしないで下さい。ケガや破損の原因になります。
- 木目調部分の表面は天然木の質感を表現するため、硬質発泡ウレタン樹脂を使用しています。強い衝撃を与えると、表面に凹みや傷が付くことがありますのでご注意下さい。
- むやみな改造、仕様変更は事故の原因となりますので行わないで下さい。
- カーサスクリーンは隣地との境界を示す目的やプライバシーを守るための目隠しを目的として設置するものです。転落防止を目的とした防護柵や歩行補助を目的とした手摺として使用しないで下さい。
- カーサスクリーンに布団や洗濯物を干したりしないで下さい。製品破損の原因になります。
- カーサスクリーンにパラボラアンテナ等を取付けないで下さい。製品破損の原因になります。
- カーサスクリーンの近くで農薬や殺虫剤を使用する場合は製品に付着しないようにして下さい。変色の原因になります。
- カーサスクリーンの近くで火気を使用しないで下さい。

●お手入れ方法

- ・汚れを落とす場合は柔らかい布に中性洗剤を薄めた液を含ませて優しく拭き洗いし、その後、水洗いして下さい。
- ・ベンジン、シンナー、トルエン等の有機溶剤入りの洗剤は色落ちの原因となりますので絶対に使用しないで下さい。
- ・タワシ、金属性ブラシ、金ペラなどは塗膜を傷つけますので使用しないで下さい。
- ・高所の作業の場合は転落等のないよう十分気を付けて行って下さい。

●廃棄について

ご不要になった商品は、地域の条例に従って正しく廃棄してください。

※本商品は改良の為、予告無しに仕様を変更することがございますのでご了承下さい。

●販売元

株式会社 **ユニソ**

〒473-0925 愛知県豊田市駒場町藤池17番1
HPアドレス <http://www.unison-net.com>